

◎ 定例会 「やよい交流会」 3月7日(木) 晴れ 参加者13名+ヘルパー1名

～「篠原演芸場」で大衆演劇を鑑賞し江戸の情緒を楽しみました～

十条駅からほど近い場所にある老舗篠原演芸場で、かつては梅沢富美男さんが舞台に立っていた劇場としても有名ですが、大衆演芸を鑑賞しました。

風情ある外観に、高い天井、開放感ある館内でゆったり観劇できました。出し物は劇団朱光による「勇太祭り」と言うことで大変にぎやかな出し物でした。いわゆる「ドサ周り」は地方巡業による全国を回りながら演劇等を披露する事なので、泣き笑いを中心とした演劇は「人情味」のある暖かい雰囲気醸し出しています。



第一部は顔披露目の踊りで幕が開き

ました。第二部は高倉 健ばりのやくざ者の演劇で、まさに地方巡業公演そのものの出し物でした。少々脚本が雑のような気がしていてストーリーが分かりずらかったのが難点でした。

第三部は豪華絢爛の舞台衣装と音楽の洪水による日本舞踊も含めた踊りの数々を堪能しました。最後に花魁の衣装は見事なもので、踊るのも大変な労力であったのではないかと思います。

都内の、こんな近場で、しかも格安な値段で演劇や歌謡ショーがみられる場所が存在していることに驚きました。また、第三部でのショーではお客さんが万札を踊り子さんの胸元などに差し入れる光景に脅かされました。常連さんが結構入られているようで、まさに大衆演芸の極致を見ることが出来ました。

玄暉会の「やよい交流会」はしばらくここで鑑賞するのもよいかと思いました。毎月劇団が変更しているようで、出し物もその都度変っているようなので、定例会としても使用できるのではないかと考えました。

<報告 箱田修一>

